

# 令和4年度事業報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

一般財団法人國學院大學院友会

# 一般財団法人國學院大學院友会令和4年度事業報告

令和4年4月1日～令和5年3月31日

□令和4年度当初、コロナ禍の中、院友会の本部・支部ともに活動は慎重な滑り出しとなった。諸行事や計画は安全安心を基軸に実施したが、諸事情により自粛したものもあった。各支部・協力団体において、6月以降徐々に総会が開催され、約半数での実施であった。また、定款に基づく本法人の理事・監事改選を行った。会館の利用状況も少しずつ増え、令和5年度に向けての諸行事・活動の足掛かりとなった。

## I 【育成事業】

### ◆実施した事業の報告

#### 1) 國學院大學学生等支援

##### ①「学術・スポーツ振興資金」制度による支援〔継続実施〕

- ・ 規程に基づき継続支援。

イ：学術部門 … 母校所蔵の貴重資料デジタル化に100,000円を支援した。

ロ：スポーツ部門 … 硬式野球部・陸上競技部(長距離部門)・柔道部に各700,000円を支援した。

- ・ 母校第二強化部会で好成績を収めた卓球部・ソフトテニス部の2団体に、各300,000円を支援した。

・ 学術・スポーツ振興資金納入状況：令和4年4月1日～3月31日(参考：前年度)

／3,441,680円：425件 (4,679,880円：521件)

##### ②教職を目指す学生の支援〔継続実施〕

- ・ 「教職の國學院」への支援として、「学習指導要領」を小学校・中学校・高等学校それぞれの教員を目指す学生に贈呈した。渋谷キャンパス、たまプラーザキャンパス、での教職志望学生が対象。

・ 渋谷キャンパス／小学校学習指導要領総則編64冊、高等学校学習指導要領20冊、高等学校学習指導要領総則編19冊、生徒指導提要16冊 計119冊

・ たまプラーザキャンパス／中学校学習指導要領解説保健体育編120冊、高等学校学習指導要領解説保健体育編120冊 計240冊 総計359冊

##### ③「國學院大學キャリア講座」の開催〔継続実施〕

- ・ 内容：毎年母校キャリアサポート課と連携して、新たに社会人となる学生達へ、必要な講座を提供してきた。今年度もオンライン形式での開催に協力した。

・ 講師：株式会社オンワードホールディングス 山蔭秀樹氏／サッポロビール株式会社 鈴木郁哉氏

・ 日時：令和5年1月31日(火)14:00～15:15

・ 講座：『4年生対象「スーツ着こなし&宴席マナーセミナー」』

・ 対象：國學院大學在學生(4年生を優先/定員100名)・Zoomによるオンライン形式：35名参加

・ 主催：國學院大學

##### ④「院友会長賞」による支援 ・ 【学生の部】〔継続実施〕

- ・ 國學院大學陸上競技部長距離ブロック

：第34回出雲駅伝準優勝、第54回全日本大学駅伝 準優勝、第99回箱根駅伝/総合第4位

・ 西 宥珠菜(にし・ゆずな/文学部外国語文化学科2年)さん

：「JFNラジオCMコンテスト2022～ラジオに乗せて学校アピール」最優秀賞受賞による。

##### ⑤球場や、競技場、試合場、応援席等に掲げる旗や幟、横断幕等、貸し出しを行った。〔継続実施〕

・ 出雲駅伝/10月10日：幟280本・横断幕1枚貸出。・硬式野球部/幟30本 横断幕1枚。他。

##### ⑥大学が開催する若手OBOG・内定者による就職アドバイス会等への協力〔継続事業〕

・ キャリアサポート課で実施の、若手院友による就職アドバイス会に、大学と連携して協力した。

・ 日時：令和4年12月17日(土)

：Zoomによるオンライン形式/延べ391名が参加/協力院友36名・内定者8名

### ◆未実施の事業

\* 大学と連携して、学生の就職支援活動〔継続実施〕

・ 本部が主体的に、全国各支部・部会、職域会等と連携して、Uターンや就職活動の支援、アドバイス、情報提供等の支援体制を構築し連携していくことは叶わなかった。

\* 日本の伝統文化体験支援

- ・留学生不在のため、体験を支援することはできなかった。
- \* 学生県人会の活動、発足を支援／・コロナ禍の状況で、学生等との準備、連絡ができなかった。

## 2) 会館施設の貸与、又は経費の補助

### ◆実施した事業の報告

#### ① 育成事業に該当する学生の会館利用の際の施設の貸与、経費の補助 [継続実施]

- ・経費の補助 91 件／施設提供支援事業 2,328,150 円

#### 3) 「院友学術振興会」への支援。 [継続実施]

- ・本会の協力団体である「院友学術振興会」(母校で学位を得た方々の会) へ、100,000 円の特別支援を実施した。(論文集「新國學」編集発行等。)

## II 【講座・講演会事業】

### ◆実施した事業の報告

#### ① 「公益事業実施規程」に基づき、《もっと日本を学ぼう》の統一テーマのもと、公益的な講演会やさまざまな事業を、支部と共に地域で実施。 [継続実施]

- ・この実施規程に基づく支部主管の一般対象の公益事業は、上限 300,000 円。
- ・支部総会開催時の出席者限定の講演会実施は、ガイドライン等に準拠して開催できる。
- 令和 4 年度は 3 支部とした。またその地域の状況を鑑み、自粛や中止も相談した。

##### 「神奈川県支部」

- ・主管：神奈川県支部
- ・日時：令和 4 年 11 月 5 日 (土) 13:00 ~ 15:00
- ・会場：鶴岡八幡宮 直会殿 ・来場者：100 名ほど。
- ・講師：西村幸夫 氏 (國學院大學観光まちづくり学部長、教授) 『鎌倉から世界を読む』
- ・演題：「歴史を活かした鎌倉のまちづくり」

##### 「静岡県中部支部」 コロナ禍、開催を中止した。

- ・主管：静岡県中部支部
- ・日時：令和 4 年 9 月 3 日 (土) 13:45 ~ 16:15
- ・講師：矢部健太郎氏 (國學院大學文学部長、教授)、他
- ・演題：「戦国大名今川氏と廿日会祭」

#### \* 『風土記を読む (第 5 期)』 ~ 『出雲國風土記』を読む~ の開催

- ・講師：谷口雅博氏 (國學院大學文学部教授)
- ・日時：11 月 8 日、12 月 6 日、令和 5 年 1 月 17 日、2 月 7 日、3 月 7 日 / 今年度 5 回・火曜日
- ・会場：院友会館 3 階大会議室 ・定員：30 名 / 参加者：25 名
- ・受講料：前回受講生：全 5 回 7,425 円 (税込) / 新規受講生：全 5 回 8,250 円 (税込)

#### \* 院友学術振興会公開講座『國學院の古典』(第 24 回)の開催

- ・内容：協力団体である院友学術振興会 (國學院大學で学位を得た先生方の会) との共催講座。  
古事記・源氏物語・上代文学・中国文学・国語学・民俗学・国学など、國學院大學が培ってきた  
学問を基に、多彩な分野から講義を行った。コロナ禍を鑑み、定員縮小で対面実施した。

- ・日時：令和 5 年 1 月 11 日 (水) ~ 14 日 (土) 4 日間：開催 ※1 日、2 コマ実施。

- ・会場：院友会館 地下大ホール

- ・定員：定員各日上限 50 名 ・のべ 266 名受講

令和 5 年 1 月 11 日 / 古事記 渡邊 卓氏 40 名：(菅野雅雄氏の代講)

／上代文学 山崎かおり氏 37 名

12 日 / 源氏物語 竹内 正彦氏 27 名 / 中国文学 浅野 春二氏 25 名

13 日 / 国語学 浅川 哲也氏 41 名 / 日本書紀 渡邊 卓氏 40 名

14 日 / 民俗学 大石 泰夫氏 30 名 / 国学 中澤 伸弘氏 26 名

#### \* 生活芸術講座の開催 [継続実施]

- ・一般社団法人儀礼文化学会との共催講座。
- ・日時：令和 4 年 10 月 9 日 (日) 14:00 ~ 16:00
- ・テーマ：「大祓詞」を読む
- ・講師：西岡和彦氏 (國學院大學神道文化学部長、教授)

- ・会 場：院友会館 地下大ホール
- ・参加者：儀礼文化学会受付 34名 本会受付 5名
- \*サロン・コンサートの開催〔継続実施〕／コロナ禍、申込制とし人数制限と座席指定で開催した。
- ・第27回サロン・コンサート「お待たせしました、3年ぶりの開演です。～音楽、ピアノの魅力～」
- ・演 奏 ピアノ：小泉耕平氏
- ・日 時 令和4年11月19日（土） 14:00 ～ 15:00
- ・会 場 院友会館 1階ロビー
- ・来場者 44名：（院友会報第381号プレゼント企画当選者9名を含む）／応募者119名

#### ◆未実施の事業

- \*令和4年度 一般公開講演会の開催
- ・院友大会の秋以降開催予定を中止としたことに伴い、一般公開講演会は開催しなかった。
- \*大規模災害被災地公益事業 〔平成26年度から実施〕
- ・本年度は地域でも規模が大きくなるこの事業は、自粛とした。
- \*新規講座・講演会等実施
- ・新規の開催は出来なかった。

#### III【会館施設提供事業】〔継続実施〕

#### ◆実施した事業の報告

- ・「院友会館」が地域の方々の交流の場となり、活性化するよう、取り組んだ。  
コロナ禍で、引き続き安全安心を確保しながら、できる限りの対応を行った。
- ・支援提供件数37件／施設提供事業費 614,900円

#### IV【特定寄付】

#### ◆実施した事業の報告

- 1) 國學院大學への協力 〔継続実施〕
  - ① 母校創立140周年に学生支援の一助として2,000,000円の寄付を行った。／7月14日、目録贈呈。
  - ② 國學院大學が進めている全国の高校生対象文化事業への寄付200,000円の支援を行った。  
：「第26回全国高校生創作コンテスト」に協力支援した。〔継続実施〕
    - ・主 催：國學院大學、高校生新聞社（共催）
    - ・協 賛：本会、若木育成会
    - ・後 援：文部科学省 他
  - ：「第18回地域の伝承文化に学ぶコンテスト」に協力支援した。〔継続実施〕
    - ・主 催：國學院大學、高校生新聞社（共催）
    - ・協 賛：本会、若木育成会、國學院大學北海道短期大学部
    - ・後 援：農林水産省、全国高等学校校長協会 他

#### V【同窓会事業】

##### 1) 会報発行発送事業

#### ◆実施した事業の報告

- ① 《院友会報》の編集発行 〔継続実施〕
  - ・「381号」… 初秋号／9月5日付、9月上旬発送。：住所判明者全員  
／発行部数 95,800部 680,460円  
8面・広告／（改選について、院友大会PR）／会費・学術スポーツ・維持寄付金を依頼。  
／発送部数 90,308件／発送費用 7,057,061円（郵券・ラッピング他）  
茨城県支部経由 3,405件：286,020円  
海外在住者宛発送 128件：20,900円
  - ・「382号」… 新年号／1月1日付、12月中旬発送予定。：会費納入者へ発送。  
／発行部数 26,350部 346,500円  
8面・広告／（母校創立140周年、駅伝応援他）／学術スポーツ・維持寄付金を依頼。  
／発送部数 24,382件／発送費用 2,085,794円（郵券・ラッピング他）

海外在住者宛発送 44 件：7,130 円

- ・「383 号」… 新院友歓迎号／3 月 19 日（日）付、卒業式に発行 3 月下旬発送予定。：住所判明者全員  
／発行部数 100,150 部 781,000 円  
8 面・広告／（131 期生へお祝い。支部長一覧他）／会費・学術スポーツ・維持寄付金を依頼。  
／発送部数 89,396 件／発送費用 6,559,064 円（郵券・ラッピング他）  
茨城県支部経由 3,317 件：278,628 円  
海外在住者宛発送 129 件：21,060 円
- ・毎号、プレゼント企画を実施。〔継続実施〕

## 2) 会員統括組織化事業

### ◆実施した事業の報告

#### (1) 院友会員のデータ管理 〔継続実施〕

- ・院友会報の発送先調査やホームページの住所変更届等による会員情報の更新  
／令和 4 年度上半期：会員情報に関するデータベース等利用記録件数 883 回  
令和 4 年度下半期：会員情報に関するデータベース等利用記録件数 759 回  
／第三者提供上半期：2 件 ・第三者提供收受：1 件  
第三者提供下半期：4 件 ・第三者提供收受：1 件
- ・大学と連携して、卒業生の住所調査を行った。  
／住所変更・発送中止等 3,747 件：勤務先変更 345 件
- ・本会会費管理、発送業務管理。院友の個人情報としては大学と共同利用した。  
／校友課からの情報 134 件／支部からの情報 163 件／支部から名簿出力依頼 38 件

#### (2) 《支部長会議：通算第 42 回》の開催

- ・日 時：5 月 28 日（土）14:00～16:00
- ・会 場：國學院大學渋谷キャンパス 常磐松ホール
- ・備 考：支部長もしくは事務局代表者、各支部 1 名を全国 59 支部・4 協力団体から招聘  
52 支部、4 協力団体から支部関係者 55 名が出席。またオンラインでも 6 名が参加した。
- ・会議参加者を対象に新学部に関する講演会を実施。  
／『観光まちづくり学部について』西村幸夫氏（國學院大學観光まちづくり学部学部長）

#### (3) 各支部総会等への出席／「緊急事態宣言」「まん延防止等重点措置」対象地区、対象期間は自粛。

- ・コロナ禍の状況で、移動等が可能であれば出席し、情報交換や交流を行った。
- ：対面開催支部（支部会員のみ参加含む）／北海道道北支部、北海道高等学校部会、秋田県支部、山形県支部、福島県会津支部、栃木県支部、東京都北多摩支部、神奈川県支部、新潟県支部、石川県支部、静岡県東部支部、静岡県東部支部教職員部会、愛知県支部、愛知県支部教職員部会、滋賀県支部、京都府支部、大阪府支部、兵庫県支部、和歌山県支部、鳥取県支部、島根県支部、広島県支部、愛媛県支部、大分県、佐賀県支部。：院友学術振興会。／22 支部・3 部会・1 協力団体
- ：開催中止支部／北海道道東支部、北海道道央支部、青森県支部、岩手県支部、宮城県支部、福島県浜通り支部、福島県中通り支部、茨城県支部、埼玉県東支部、埼玉県西支部、埼玉県南支部、千葉県支部、東京都二十三区支部、東京都南多摩支部、富山県支部、福井県支部、山梨県支部、長野県支部、岐阜県支部、静岡県中部支部、静岡県西部支部、三重県支部、岡山県支部、山口県支部、徳島県支部、香川県支部、高知県支部、福岡県支部、熊本県支部、宮崎県支部、鹿児島県支部、沖縄県支部。／32 支部
- ：書面開催／北海道道南支部、群馬県支部、埼玉県北支部、奈良県支部、長崎県支部／5 支部
- ：総会には今年度は本会、大学のどちらか 1 名が出席した。

#### (4) コロナ禍での支部活動について／支部長会議等で説明。

- ・支部総会等開催の場合／本部ガイドライン、地域のガイドライン等に即した開催の依頼。
- ・支部総会等自粛の場合  
：支部会員へ、総会自粛のお知らせ等を送付する。（封書、はがき等）  
：「支部通信」「支部会報」等、情報交換の場をつくり、送付する。

#### (5) 「支部運営費」について／令和 4 年度 支部運営費 1,347,460 円

- ・コロナ禍での「支部運営費」の取扱いについて。  
／コロナ禍での活動自粛による未使用分は、「支部預け金」として明年度も使用可能とした。

／令和3年度末 支部運営費預け金：21支部 387,932円  
令和4年度9月末 支部運営費預け金：11支部 250,840円  
令和4年度末 支部運営費預け金残高 165,439円

(6) 本会公式ホームページの活用 → <https://www.kokugakuin.or.jp> [継続実施]

- ・母校・学生・各支部や院友情報の発信及び会館関連の広報等、充実を図った。
- ・Twitterによる情報発信。
- ・ホームページでのお知らせ、ニュース、支部情報等に、Twitterも加えて、発信を行った。  
／ホームページ 93件／Twitter 163件

(7) 母校ホームカミングデーへの協力 [継続実施]

- ・渋谷キャンパス対面開催：10月15日(土) 13:00～16:00／特別講演会、物産展
- ・オンライン企画／6月18日(土)：「オンライン企画についての公開ミーティング」  
7月30日(土)：「ブラシブヤ 明治通り編」  
10月15日(土)：ホームカミングデー「リアルタイムレポート」  
12月10日(土)：「我がふるさとの逸品自慢」  
令和5年2月18日(土)：「教えて先輩！ 聞かせて後輩！」
- ・会場：國學院大學渋谷キャンパス

#### ◆未実施の事業

- (1) 令和4年度院友大会の開催／秋以降の開催を予定したが、状況により、中止とした。
- (2) 《新年院友交歓会》の開催  
・日時：令和5年1月21日(土)を予定し、院友大会と合わせて開催することも検討したが、コロナ禍の状況を鑑み、中止とした。
- (3) 院友の交流／院友ゴルフクラブコンペなどへの協力。 [継続実施]  
・院友ゴルフクラブのコンペは、中止となった。
- (4) その他／支部総会等への記念品作製は行わなかった。

#### 3) 同窓会共通事業

#### ◆実施した事業の報告

(1) 会費・寄付金等納入促進を図る [継続実施]

- ・コロナ禍であるが、支部総会、会報等を通じて必要な依頼を行った。(参考：令和3年度)  
：年度会費 4,947,110円 1,650件 (4,609,000円 1,539件)  
：十年会費 5,880,000円 294件 (3,680,000円 184件)  
：十年会費 50,140,000円 2,507件 (50,160,000円 2,508件)／代理徴収 130期生分  
：維持寄付金 3,628,285円 323件 (4,116,820円 346件)  
：基本財産寄付金 482,037円 1件 (33,000円 3件)  
：入会金 26,290,000円 2,629件／130期生分 (25,690,000円 2,569件：129期生分)  
：預り入会金 29,520,000円 2,952件／134期生分 (26,280,000円 2,628件：130期生分)  
：預り会費(十年会費) 47,340,000円 2,367件／131期生分 (50,140,000円 2,507件：130期生分)
- ・支部での会費とりまとめ(支部経由納入支部)／岩手県支部、宮城県支部、茨城県支部、埼玉県北支部、新潟県支部、福井県支部、静岡県東部支部、静岡県中部支部、滋賀県支部、大阪府支部。
- ・お社での取りまとめ／寒川神社、鶴岡八幡宮、伏見稻荷大社。

(2) 「院友会長賞」の贈呈 【院友の部】 [継続実施]

- ・鳥山泰孝氏(硬式野球部監督／106法)：優れた手腕と指導力で東都大学野球1部リーグにおいて、秋季リーグを連破するなど、硬式野球部の数々の大きな活躍を導いた。

(3) 協力団体との連携 [継続実施]

- ・院友経済会、マスコミ院友会、院友学術振興会、法学部OB・OG会の協力4団体の必要事業に協力する。院友経済会のビジネス塾、セミナー紹介、院友学術振興会を支援した。

(4) 会員へのサービス／電報サービスの実施 [継続実施]

- ・結婚・叙勲・褒章・褒賞等への祝電等を贈った。54通／弔電 8通

(5) 院友の図書 整理受入等 [継続実施]

・院友等の寄贈図書受入れ。31冊。：会報・ホームページ等での告知、お知らせを行った。

#### (6) 大学への協力・連携

- ・会報発行時期を変更したため、「院友子弟等特別選考入学試験制度」の広報は、掲載できなかった。
- ・大学実施の「神職養成講習会」への協力について。／夏期の第142回は、開催が中止となった。
- ・「國學院カード」新規加入、博物館だより・企画展紹介、コンビニでの証明書発行等について、駅伝の応援に関する協力促進等会報を通じてPRに努めた。〔継続実施〕
- ・大学開催行事、式典等に人的な協力を行った。その他、状況により必要な情報発信・協力を行った。
- ・母校校友課との連携  
／諸事業・行事について協力連携し、若木育成会（在学生保護者会）と本会・支部との交流を推進した。

#### (7) 卒業式での新院友への祝意

- ／従来の学部ごとの卒業祝賀会がコロナ禍の状況により、中止となっているため、昨年度より本会オリジナルのミネラルウォーター（ペットボトル）を作製し、当日に院友会報と『住所・メールアドレス登録のお願い』と合わせて、学内で配布を行った。
- ・オリジナルペットボトル  
：作成依頼先「株式会社アローズケイ・渋谷（学校法人國學院大學100%出資会社）」  
：作製本数／ 2,600本 @80円×8%＝224,640円  
／配布・大学院90本、たまプラザキャンパス400本、渋谷・法学部332本、経済学部354本、文学部・神道文化学部・専攻科・別科726本、他175本 計2,077本 配布。

#### (8) 研修等の実施／職員の研修。業務関係等のセミナー、研修への参加を支援した。〔継続実施〕

- ・9月7日（木）：「出産・育児休業制度」講習会（川津次長）
- ・10月11日（火）：「社会保険の基礎知識」講習会（吉村課長）
- ・10月12日（水）：「社会保険の基礎知識」講習会（川津次長）
- ・10月21日（金）：「消費税インボイス制度講習会」（川津次長・吉村課長）
- ・10月24日（月）：「税務講習会」（川津次長・吉村課長）
- ・11月10日（木）：「労災保険の基礎知識」「雇用保険・失業保険の基礎知識」（川津次長・吉村課長）
- ・令和5年2月8日（水）：「公益法人の決算実務」講演会（吉村課長）
- ・令和5年3月10日（金）：「公益法人の決算実務」セミナー（川津次長）
- ・令和5年3月22日（金）：「3月決算法人説明会」（川津次長）

#### VI【収益事業】・安全安心を図りながら事業を推進し、会館の利用促進に努めた。〔継続実施〕

- ・会館利用状況／令和4年度 9,012,992円：（令和3年度 5,120,320円）
- ・会館設備等の修理・補修の実施を行った。（令和4年度は竣功35年目）  
／地下大ホール音響設備不具合解消のための更新工事を実施した。／2,618,000円
- ・消毒・除菌関係の備品やコロナ禍での状況を踏まえて、必要な補充、購入等対応を行った。

#### VII【法人事業】〔継続実施〕

##### ◆実施した事業の報告

- ・定款に基づく理事・監事の改選を行った。  
／6月24日（金）開催の第11回定時評議員会において、理事26名、監事3名の選任を行った。
  - ・定期提出書類の提出…「公益目的支出計画実施報告書」を理事会・評議員会の手続きを経て所管の内閣府へ、6月29日に提出し、8月3日に審査完了となった。
  - ・業務執行理事連絡会議の開催…対面以外も連絡をとり、連携して業務を行った。  
／5月11日（水）13：45～15：00、6月14日（火）15：10～16：35、  
8月5日（金）14：00～15：25、12月5日（月）14：00～15：40、  
令和5年3月13日（月）14：05～16：15
  - ・監査を実施した。（令和3年度下半期）／4月28日（木）  
（令和4年度上半期）／12月1日（木）
- (1) 評議員会の開催…定款に基づき、定時評議員会を開催した。
- ・第11回定時評議員会 令和4年6月24日（金）14：00～15：19／出席評議員17名（28名中）  
／事業報告、決算、公益目的支出計画実施報告書等が承認された。  
／理事、監事の選任を行った。  
／個人情報の保護に関する規定一部改正について、了承された。

／基金への7,000,000円強、会館修繕積立金に4,000,000円、の積立も報告。了承された。他。

(2) 理事会の開催…定款に基づき、理事会を開催した。

- ・第37回理事会 令和4年5月20日(金) 14:00~15:12

／出席理事19名(25名中)・監事2名(3名中)

／事業報告、決算、公益目的支出計画実施報告書等が承認された。

／理事、監事候補者の選任に関する件が承認された。

／個人情報の保護に関する規定一部改正について、承認された。他。

- ・第38回理事会 令和4年6月24日(金) 15:34~16:07

／出席理事21名(26名中)・監事3名(3名中)

／会長、副会長、常務理事を選定。顧問・参与を選任。個人情報の取り扱いに関する委員を選定。他。

- ・第39回理事会 令和4年12月19日(月) 14:02~15:10

／出席理事21名(25名中)・監事2名(3名中)

／令和4年度院友大会並びに新年院友交歓会の件、令和5年度支部長会議・院友大会開催について、等が承認された。

／令和4年度上半期事業報告並びに上半期決算等が了承された。

- ・第40回理事会 令和5年3月27日(月) 13:28~16:20

／大学の「たまプラーザキャンパス」の協力を得て、初めて同キャンパスを会場に開催した。

／出席理事19名(25名中)・監事3名(3名中)

／補正予算、院友会長賞、令和5年度事業計画、予算等が承認された。

／会議終了後、新学部開設に伴い、大きく改修された同キャンパスの見学会を実施した。

\*決算時の基金積立資産は1,483,796円増加して110,051,267円。会館修繕積立資産は更新工事の取崩2,618,000円があり、年度末に1,000,000円余の積立を行ったため、29,469,250円となった。

(3) 個人情報保護委員会の開催

- ・日時：令和4年4月1日(金) 14:25~15:25／委員4名中3名出席。

…基本方針の策定と見直し。情報漏洩等への対応等。他。

…令和3年度下半期の第三者提供、共同利用者への提供について等、130期生のデータ収集について報告。

**VIII【その他 共通事項】**

(1) 危機管理など／コロナ禍での職員、来館者の安全・衛生面での徹底を図った。

- ・コロナ禍での交代制での在宅勤務や休館も余儀なくされたため、日常での衛生面・防災面での意識を徹底した。防災訓練は実施できなかった。

(2) 新たな中期計画の作成／今後の本会財政基盤安定、コロナ禍での諸活動の施策検討は、業務執行理事を中心に継続的に行った。

(3) インボイス制度への対応／「適格請求書発行事業者」の登録申請を2月8日付で行い、同登録通知書を3月17日付で受理した。(登録番号：T7011005000184)

以 上